

肺癌臨床検体を用いた新規標的分子の評価

1. 研究の対象

1998年1月1日から2017年12月31日までに当院において、進行肺癌に対して術前化学療法および化学放射線療法後に肺切除術を施行された方。

2. 研究の目的・方法

肺癌治療において、化学療法後の癌の再発に対してより良い治療薬が求められています。塩野義製薬株式会社における基礎研究から癌の再発の原因と考えられる薬剤耐性細胞集団が見出されました。本研究では、大阪大学医学部附属病院呼吸器外科で保管されている既存の残余パラフィンブロックを用いて、その薬剤耐性細胞集団に発現する分子についての解析を実施することで、新規治療薬の標的としての可能性を検証します。この際、あなたの個人名などは分からないように登録番号による番号付けを行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究は既存試料等の提供により行われますが、試料および情報の匿名化を行います。また、本研究で利用する情報は登録されている臨床情報です（手術日、組織型、臨床病期、術前化学療法の内容、最終確認日、転帰）。

4. 情報の提供

プライバシー保護のため、患者さんが特定できないようにデータを処理した上で共同研究機関である塩野義製薬に情報の提供を行います。研究のデータの解析および結果を公表する際には患者さん個人が特定されることはありません。

5. 研究組織

本研究に参加する研究機関と研究責任者は以下の通りです。

大阪大学大学院医学系研究科	呼吸器外科学	新谷 康
塩野義製薬株式会社	医薬研究本部	野上 渉

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先：

新谷 康（大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学）

大阪府吹田市山田丘 2-2 (L5)

TEL: 06-6879-3152、 FAX: 06-6879-3164

E-mail: yshintani@thoracic.med.osaka-u.ac.jp